

よりよい授業づくりへのチャレンジ

校長 山本 和弘

今年の夏はいろいろな意味で暑い(熱い)夏休みでしたが、体調を崩すことなく過ごせたでしょうか。今日から2学期が始まり、児童・生徒の元気な声が学校に戻ってきました。

さて今回は、以前に表題の講演会に出席した時の要旨をお伝えします。

「よい授業」とは、子どもが主体的に取り組むことで、子どもと教師のやりとりが形成されている授業である。そこでは、子どもは学ぶ喜びが得られていて、子どもの「学び」が成立している。「学び」が成立するとは、子どもがこれまでの体験に、授業での体験を新たな体験として主体的につなげ、意欲的にそのつながりに意味を見だし、そのことに楽しみを感じることである。そのためには、授業には実態把握に基づく、系統性と順序性が確保された目標設定が必要になる。目標は、前の目標、今の目標、次の目標が発達的につながっており、二つの視点、タテへの広がり、ヨコへの広がり、の視点と確かなものにする目標・チャレンジする目標の視点が必要である。そして前の目標、今の目標、次の目標を共有・確認して、子どもの学習の履歴が分かるようにしておきたい。もちろん「よい授業」の定義は他にもありますので、あくまで1つの見方として授業参観の際に参考にいただければと思います。

夏季休業中に駐車場の舗装工事を行いました。工事期間中は御不便をおかけいたしました。お陰様できれいになり、通行しやすくなりました。また、昨年度実施されましたアートプロジェクト展の作品を、東中神コースにラッピングして2学期より運行することになりました。是非ご覧ください。

2学期は学校評価も始まり、保護者の皆様には今年度もアンケートを実施いたします。さらに、20周年の記念式典も挙行いたします。様々な形で御理解、御協力をいただくことになると思いますので、よろしく願います。

本校の研究活動から

平成28年度研究テーマ

「児童・生徒がわかる授業の実現をめざし、一人一人に達成感をもたせる授業の工夫」
～児童・生徒一人一人にみあった教材教具づくりを通して～

1 前期研究授業、研究協議会について

A・B部門共通の研究テーマを設定し、研究活動を行っています。1学期に前期研究授業を行い、7月25日には、講師に筑波大学教授川間健之介先生をお招きし、部門ごとに小中高の学部を越えての研究協議を行いました。各学部の授業の様子や取り組みの実際を知ることによって、小中高の連携を考えることもでき、充実した時間となりました。今回の研究協議、講師による指導・助言を踏まえ授業・教材・教具の改善を図り、2学期にも、研究授業、研究協議会を行い、3学期には、今年度の報告会を行います。

2 平成28年度 第1回 教材教具展示会について

夏季休業中に、第1回 教材教具展示会を行いました。教員の約半数の60名程(残りは、第2回で)が、作成した個別教材やICT機器等の教材を紹介しあいました。こちらも2学期に向け、よりよい教材教具作成へ向けた情報交換の場となりました。

3 全校研修会

夏季休業中に、研究推進部主催の研修会(本校教員対象)を3回行いました。講師として中田雅久先生(多摩の森綜合法律事務所 弁護士)、沢崎俊之先生(埼玉大学教授) 奈須康子先生(社会福祉法人 埼玉医大福祉会カルガモの家 医師)をお招きし、貴重なお話を伺うことができ、2学期に向けた有意義な時間となりました。

二学期を迎えるにあたって、各学部から

A小学部

42日間の夏休みが終わりました。A小の子供たちのかわいい笑顔が教室に戻り2学期のスタート、早起きの生活が始まります。まず1週間は無理をせずにリズムをとりもどしましょう。2学期は移動教室、校外学習などのわくわくする活動もまっています。ふたば祭ではどんな舞台の発表になるか一人一人のパワーのみせどころです。ゆっくり滑り出し、色々な人から発信されるたくさんの栄養を吸い込んで大きくなりましょう。

おもいきりジャンプ

(^_^)/



2つの行事への取り組みを通じて

A 中学部

1つめは校外行事です。9、10月には各グループの校外学習があり、学年では1年生が校外学習（国立音大）、3年生が修学旅行（新木場・浦安）に行きます（2年生は6月に移動教室（渋谷・池袋））。いつもとは違う環境の中で、自分の力を発揮して、活動を十分に楽しんでもらいたいです。

もう1つはふたば祭です。一昨年度は劇「キャッツ」、昨年度はA中音楽祭「Festival de música」の舞台発表をしました。今年のテーマはまだ秘密ですが、一人一人の持ち味を生かして、A中らしいステージを作り、仲間意識が高まることを期待しています。

A高等部 充実の2学期へ！

あきる野学園高等部3年間の進路指導のテーマは、1年：「知る」2年：「体験する」3年：「決める」です。

進路だけでなく、1年を通じた学校生活を充実させるためにも、同じことが言えます。1学期：新しいメンバーや環境を知り、学校生活に慣れましょう。2学期：様々な行事を通じた実体験を通して力をつけ、自分について考えてみましょう。3学期：1年間を振り返り、自分の課題を知り、進級後や卒業後の目標を立てましょう。

さあ、体験の2学期。失敗を恐れずチャレンジするみなさんを、応援します。

出会いと経験を広げよう！

B 小学部

夏休みの間に、A棟の“光の庭”に新しいブランコ、グラウンドには鉄棒が増設されました。先生たちは子どもたちのことを話し合いながら新しい教材を研究、作成し、みんなに会えることを楽しみにしていました。

2学期はふたば祭、20周年記念式典と大きな行事があります。また体育の授業に外部専門員、4年生と5年生には清掃巡回指導員、アソビガール横河、チャリティーキャラバンが来ます。たくさんのお会いや経験ができることでしょう。元気に取り組んでいきましょう。★1年生に新しいお友達が増えました★



大きな飛躍 B中2学期スタート

日焼けした元気な生徒達とともに2学期が始まりました。今学期も様々な学習に力を入れていきますが、特に作業の学習はふたば祭に向けて張り切って取り組みます。1年生は農園芸で野菜の他に今年は花を育てることに挑戦します。2年生は紙工で紙すきしたものを葉書や葉に加工する予定です。3年生は木工作業の中で花台作りをしています。その他にも手芸作品としてクッションカバーやランチョンマットの刺繍作品にも取り組みます。一針ずつ丁寧にコツコツと仕上げ、個性あふれる力作が揃います。

もちろん舞台発表もお楽しみに。



実りの秋へ B高等部

リオオリンピックで盛り上がった夏も終わり2学期が始まります。リオでは7日からパラリンピックです。またいろいろな競技で選手の方の活躍が見られることでしょう。

B高等部では9月にキックベース大会（2・3年）、10月に都陸上大会（選抜）、12月には校内マラソン大会があります。もてる力を発揮して行ってほしいです。

また2学期には進路とふたば祭という大きな取り組みがあります。進路では各々目標を考えてがんばっていきましょう。また今年のふたば祭は20周年の取り組みと共にみんなで盛り上げていきたいと思ひます。

